

# 報告書

多摩美術大学造形表現学部学部長  
大津英敏

- 研修課題名      ロマネスク教会の建築を中心とした文化とその周辺の都市風景。
- 研修先機関等名    パリ・サンジェルマンデプレ教会やヴェズレー（フランス）の聖マドレーヌ教会他。
- 目的                中世 11 世紀から 12 世紀中世にかけて南フランスをはじめ西ヨーロッパ諸国に行われた建築・彫刻・絵画様式の中で、今回の研修主眼は、特に建築を中心として研修考察し、ロマネスク様式による教会を中心とした都市や村落がどのように構成されて現在に至ったかを考える。
- 研修先選定理由    ロマネスク文化が特にフランスを中心とした西ヨーロッパに多く見られること。今回は特にパリの中心部に位置するサンジェルマンデプレ教会を主たる研修先として、他に南フランスとブルゴーニュ地方も研修の対象に加える。
- 研修方法の概要    ロマネスク美術史の研究者馬杉宗夫氏の著作を参考資料として、馬杉氏の適切な助言と指導を得て研究目的の達成を目指す。

## 研修日程概要

- 出発日 平成 21 年 1 月 8 日 AF275 便 12 時 40 分 成田空港 発  
平成 21 年 1 月 8 日 17 時 30 分 Paris  
Charles de Gaulle International Airport 着
- 平成 21 年 1 月 9 日 パリ、サンジェルマンデプレ教会見学
- 10 日 ヴェルサイユ宮殿見学
- 11 日 パリ市内外の都市構成見学
- 12 日 ルーブル美術館、ポンピドーセンター見学
- 13 日 フランス、ブルゴーニュ地方の中心部の代表的なロマネスク教会のあるヴェズレー等訪問。
- 平成 21 年 1 月 15 日 パリに戻る
- 16 日 AF6206 便 9 時 Paris Orly Airport 発  
同日、10 時 20 分 Nice Côte d'Azur International Airport 着  
EZE の見学を経て ST.TROPEZ 泊
- 1 月 18 日 AF7701 便 10 時 10 分  
Nice Côte d'Azur International Airport 発  
同日 11 時 45 分  
Charles de Gaulle International Airport 着
- 1 月 19 日 サンジェルマンデプレ教会とパリ市内のロマネスク様式美術を研修。
- 平成 21 年 1 月 20 日 AF276 便 13 時 15 分  
Charles de Gaulle International Airport 発
- 1 月 21 日 9 時 5 分 成田空港 着



平成 21 年 1 月 12 日 パリ ルーブル美術館にて